

# 健康経営推進で健康長寿日本へ しまね健康づくりキャンペーン

## 地域の未来づくりを目指して



アクサ生命山陰支社長  
六反田 強 支社長

少子高齢化が進み、社会保障制度が揺らぐ中で、政府は「国民の健康増進」「医療費の適正化」「新産業の創出」の実現を目指しています。従業員を健康増進と捉え、健康経営を推進する健康経営が、その手段の一つとして注目を集めています。健康経営とは、健康経営アドバイザー制度や「ハンドブック」配布開始のほか表彰制度、優遇制度をもつてあり、普及促進の取り組みが活発に実施され、導入する企業が増えています。アクサ生命は、産地・商工連携所、協会、行政、メディアなど協力し、健康経営の普及に積極的に取り組んでいます。

## 「健康経営」を普及、啓発

### 世界64国地域で事業展開

アクサは、1877年にフランスで創業し、200年の歴史があります。世界64の国地域で生命保険、損害保険、資産運用を主に事業展開し、1億3000万人の顧客にサービスを提供しています。16万6000人の社員を擁しています。

### 日本団体生命が母体

日本法のアクサ生命を1994年に設立し、2000年に日本団体生命と経営統合し、現在、国民の生活の向上と国民医療費の適正化を、社会課題の解決に貢献するものとする方針を掲げています。

### 健康経営とは

健康経営とは、従業員を企業の維持・増進のための重要な資産と捉え、健康であることの考えをもと、従業員が健康経営を推進する観点から、働き方改革の推進、従業員の向上や生産性向上への取り組みをもち、結果的に業績向上につながることが期待されます。

### 背景

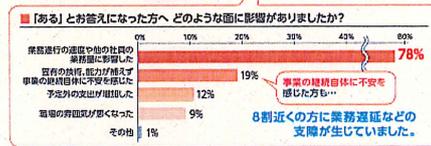
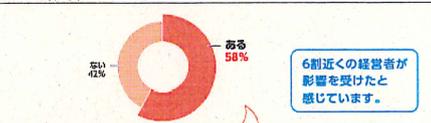
- ・少子高齢化による労働人口減少
- ・生活習慣病の増加等による医療費の増大
- ・メンタルヘルス不調者の増加
- ・外部環境の変化に伴う経営合理化の必要性増大

### 健康経営

- 企業はUNIVERSAL
- 生産性向上
- 負担軽減
- ブランディング
- リスク
- マネジメント

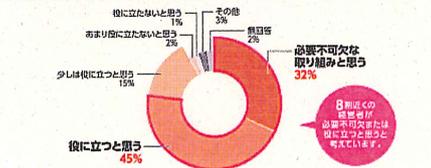
- 業務効率向上
- 業務コスト削減
- 疾病予防の取り組み
- 健康維持の取り組み
- 企業ブランド価値の向上
- 人材の定着率の向上
- 事故・災害の予防
- 災害発生時の対応

### 社員の体調不良が経営に影響を与えたと感じたことはありますか？

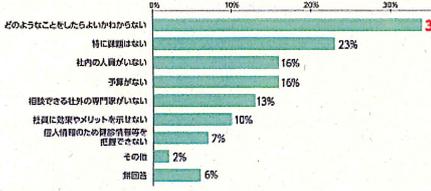


2015年アンケートでは、6割の経営者が社員の健康状態が経営に影響を与える場合があると回答しています。健康経営の取り組みは企業にとって重要と思われる。

### 健康経営の取り組みは、長期的な事業継続に役立てることができると思いますか？



### 健康経営を実践するにあたり、どんなことが課題になりますか？



課題はさまざま。どのようなことをしたらよいか分からないとの回答が3分の1以上。次に社内のリソース、相談できる専門家不在、予算がないなど。健康経営アドバイザーのニーズが高いことがうかがえる回答でした。

アクサ生命が平成25年5月～7月に全国約47都道府県の中核都市に実施したアンケート調査結果の一部。※アンケート結果は電話インタビュー等の形で内部の報告と一致しない場合があります。

しまね健康づくりキャンペーンWebサイト <http://www.sanin-chuo.co.jp/kenko/>

主催/山陰中央新報社、全国健康保険協会島根支部 特別協賛/アクサ生命保険 後援/島根県、島根県商工連携所連合会、島根県商工会連合会、島根県中小企業団体中央会、島根県同友会、一般社団法人島根県経営者協会、島根県医師会、一般社団法人島根県薬剤師会、一般社団法人島根県農林水産部、一般社団法人島根県社会保険協会、島根県社会保険労務士会、島根県労働局

企画制作/山陰中央新報社営業局



健康経営の普及・促進を目的としたセミナー。2月、9月、11月に開催し、アクサ生命特別協賛として協力している。

### トップが率先し健康宣言

アクサ生命は、2015年4月に健康宣言を行いました。役員と家族が肩をともに健康に生活することを誓い、健康経営の推進に率先して取り組んでいます。10月2日から「社員一人一人が、私の健康宣言を率先して」をテーマに、健康経営の推進に取り組んでいます。

### 社員は健康経営アドバイザー

アクサ生命は、2012年から中小企業を対象にアンケート調査を実施してきました。その結果から健康経営を推進する企業に健康経営アドバイザーを派遣し、健康経営の推進に協力しています。

### 山陰を健康で長寿の地域に

2016年の住民基本台帳によりますと、人口10万人以上の100歳以上の人口は、島根県が全国1位、鳥取県が3位です。ところが、健康寿命は15年の調査で鳥取30位、鳥取34位となっています。つまり、山陰地方は全国トップの長寿地域ではあるものの、健康課題を支持する高齢者が多くいらっしゃいます。健康経営は、健康寿命の延伸にもつながります。山陰における健康経営の普及、啓発にやがていそぎを尽します。

### 強固な関係性

アクサの行動理念に「シナジー・グローバル・リンク」を掲げています。

### 健康経営、理念に込められた

地方の生産、経済活動を支えているのは、大半が中小企業です。少子高齢化に伴い、生産年齢人口が減少し、企業の発

### 健康経営、理念に込められた

地方の生産、経済活動を支えているのは、大半が中小企業です。少子高齢化に伴い、生産年齢人口が減少し、企業の発

### 健康経営、理念に込められた

地方の生産、経済活動を支えているのは、大半が中小企業です。少子高齢化に伴い、生産年齢人口が減少し、企業の発

### 健康経営、理念に込められた

地方の生産、経済活動を支えているのは、大半が中小企業です。少子高齢化に伴い、生産年齢人口が減少し、企業の発